

## 5. 障害があっても安心して暮らせる町づくりを目指して

グループ名     ハートねっと日立市民の会  
代表者         物井 千壽子

### 1. 活動の目的

#### ①地域交流活動

お茶を飲みながらおしゃべりのできる「誰でも集える場所」を提供し、地域の方との日常の交流を通して障害者への理解につなげ、精神に障害があってもその人らしい心豊かな生活を営むことができる社会になってくれることを願って活動しています。

#### ②ピア相談活動

同じ家族同士だから、そして家族に同じ障害のある人がいるから分かり合えることがたくさんあります。当事者や家族が抱える「悩み」「苦しみ」に耳を傾けることで“1人じゃない”“みんな一緒”ということを知ってもらい安心につなげたいと考え活動しています。

### 2. 活動概要

#### ①つどいの広場での活動

長い間保健所の一室を事務所として使用していましたが、保健所の諸事情により保健所を後にすることになりました。行き場をなくした私たちに町の不動産屋さんが支援の手を差し伸べてくれ、平成21年7月、商店街の空き店舗に事務所を設けることができました。そして事務所内のスペースを活用して「居場所」「相談窓口」を設置し、地域の人たちとの交流の場になっています。

- ・日曜・祝日を除く毎日 10:00～15:00 オープン
- ・毎月15日 『フリーマーケット』開催
- ・地域のイベントには『トイレ・休憩所』として参加
- ・当番の人が曜日ごとに代わるので毎月スタッフ全員で連絡会を開き情報交換。日々の出来事、申し送り事項は『連絡ノート』『相談ノート』に詳細記入。

#### 【事務所内での販売品】

- ・障害者施設で作ったクッキー・小物
- ・地域の方の手作り品
- ・地域の方からの寄付の品物等

#### ②その他の活動

- ・家族会で事務所を持っていることや、地域を巻き込んでの活動が珍しいことで、県内外の家族会から交流を望む声があり交流会を重ねています。
- ・茨城キリスト教大学看護科の講義に講師として参加、精神障害者の家族の立場からの“思い”や“希望”を学生さんたちに伝えています。(今年で3年目)

### 3. 決算報告

収入	大同生命厚生事業団助成金	80.000 円
支出	地域交流場所までの交通費補助として 一日につき一律に 500 円とする 265 日×500 円	132.500 円
	10 月 25 日	
	11 月 23 日	
	12 月 20 日	
	1 月 19 日	
	2 月 23 日	
	3 月 25 日	
	4 月 21 日	
	5 月 19 日	
	6 月 24 日	
	7 月 25 日	
	8 月 20 日	
	9 月 21 日	
	合計 265 日	

つどいの広場の外観と中の様子



相談に来た方とお話している様子



潮来地方家族会との交流会



茨城キリスト教大学へ出向いての講義の様子

